

『結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門』をめざしてはじめに.....



本市では、平成 24 年 2 月に「第六次鳴門市総合計画」を策定し、将来都市像である「結び合う絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門」の実現に向けて、「前期基本計画」に基づき、各種施策を推進してきました。

この間、社会経済情勢は大きく変化し、急速な人口減少問題への対応を迫られる中、平成 27 年 10 月に地方創生に向けた定住人口確保対策となる「なると未来づくり総合戦略」を策定いたしました。

こうした時代の変化や社会経済情勢に的確に対応しながら、地方創生に向けた取り組みを進めるとともに、南海トラフ巨大地震への防災対策をはじめとする緊急性、必要性の高い施策を機動的かつ積極的に展開していく必要がありますことから、この度、今後 5 年間のまちづくりの指針となる「第六次鳴門市総合計画後期基本計画」を策定いたしました。

本計画では、鳴門市総合戦略の事業を推進することを基本方針の一つとし、本市の未来をしっかりと見据え、本市の特色と地域資源を活用したまちづくりを推進する計画としています。

これからも引き続き、将来都市像「結び合う絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門」の実現に向けて、恵まれた自然環境や歴史、文化、産業、観光など、多様で魅力あふれる地域資源を活かし、愛着と誇りを育みながら、だれもが「鳴門市に生まれて良かった、住んで良かった、訪れて良かった」と実感できるまちづくりを進めてまいります。

また、鳴門市自治基本条例の理念のもと、市民参画と協働を推進し、市民の皆様とともに歩む市政を展開してまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、計画の策定にあたり活発なご審議を賜りました総合計画審議会委員の皆様をはじめ、市民意識調査等を通じて貴重なご意見・ご提言をいただきました市民の皆様方に厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 3 月

鳴門市長 泉 理 彦





目 次

I 序 論

第1章 第六次鳴門市総合計画策定の趣旨	3
1 計画策定の趣旨	3
2 計画の役割と構成	3
3 計画の推進にあたって	4
第2章 第六次鳴門市総合計画策定の背景	5
1 時代の潮流と視点	5
2 鳴門市の特性	8
3 国及び県の動向	12

II 基本構想

第1章 まちづくりの基本目標	15
1 将来都市像	15
2 基本目標	16
3 将来目標人口(人口フレーム)	20
第2章 土地利用の方針	21
1 市街化区域	21
2 市街化調整区域	22
第3章 地域別のまちづくりについて	24
1 地域別まちづくりの考え方	24
2 地域づくりの基本目標	25
第4章 まちづくりの施策大綱	26

III 後期基本計画

第1章 鳴門の未来を創る3つの成長戦略	27
戦略1 地域の資源を活かし市民が誇れる 魅力づくり	30
戦略2 住んでみたい 住み続けたい まちづくり	34
戦略3 健やかで元気に 笑顔あふれる ひとづくり	40



第2章 分野別基本計画	49
1 うきうき 活力と魅力あふれる まちづくり	51
1-1 豊かで活力あふれるまち なると	53
(1) 産業	53
① 商工業・港湾	53
② 雇用環境	56
(2) 農林水産業	58
① 農業	58
② 畜産業	62
③ 林業	63
④ 水産業	64
⑤ 公設地方卸売市場	67
1-2 伝えたい 魅力あふれるまち なると	68
(1) 観光	68
(2) シティプロモーション	72
(3) 国際・国内交流	75
(4) 文化財	78
2 ずっと笑顔で 生きがいを感じる まちづくり	81
2-1 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると	83
(1) 人権	83
(2) 男女共同参画	87
(3) 地域福祉	90
(4) 高齢者福祉	93
(5) 障がい者福祉	96
(6) 低所得者福祉	99
(7) 保健・医療	101
(8) 社会保障	105
① 国民健康保険	105
② 後期高齢者医療保険	107
③ 介護保険	109
④ 国民年金	112
2-2 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると	113
(1) 子どものまち	113
(2) 児童福祉	115
(3) ひとり親家庭等の福祉	119
2-3 たくましく生きる力を育むまち なると	121
(1) 教育行政	121



(2) 学校教育	126
① 幼稚園教育	126
② 義務教育	128
(3) 大学連携	133
2-4 生きがいあふれるまち なると	135
(1) 生涯学習	135
(2) 図書館	138
(3) スポーツ・レクリエーション	141
(4) 文化振興	143
3 しっかり安心・快適 住み良い まちづくり	147
3-1 安心して暮らせるまち なると	149
(1) 危機管理・防災	149
(2) 消防	154
(3) 救急	157
(4) 交通安全	159
(5) 防犯	161
3-2 快適に暮らせるまち なると	163
(1) 居住環境	163
(2) 市街地	166
(3) 上水道	168
(4) 道路	171
(5) 交通	174
(6) ごみ処理	176
(7) エネルギー使用	180
(8) 消費生活	182
(9) 火葬場・墓地	184
3-3 身近に自然を体感できるまち なると	186
(1) 自然環境	186
(2) 公園・緑地	188
(3) 生活排水対策	191
(4) 河川・海岸	194
4 おおきく躍動 みんなで創る まちづくり	197
4-1 全員参加で創るまち なると	199
(1) 市民参画・市民協働	199
(2) コミュニティ	201
(3) ボランティア・NPO	203



(4) 情報の共有化	205
(5) 行財政運営	208

IV 資料

資料 1 第六次鳴門市総合計画後期基本計画策定の経過	215
資料 2 諮問・答申	216
資料 3 鳴門市自治基本条例	217
資料 4 鳴門市附属機関設置条例	222
資料 5 鳴門市総合計画審議会委員一覧	224
資料 6 鳴門市総合計画策定に関する要綱	225
資料 7 市民意識調査の概要（抜粋）	228
資料 8 パブリックコメントの結果	236
資料 9 用語解説	237

(本文中で使用している用語のうち、解説が必要と思われる語句には「*」印をつけていますので、巻末の用語解説をご覧ください。)



< 市章 >

昭和 22 年 11 月 7 日に制定。鳴門市を代表する「鳴門の渦潮」をかたどったものです。円の中は、各単位の町を表しそれぞれが特性を生かして渦のように力強く躍進し、限りない発展をとげるとともに、図全体は鳴門市が円満に繁栄することを象徴しています。



< 市の花「ハマボウ」 >

昭和 59 年 8 月、公募によって決定。市内の海岸付近に自生するアオイ科の落葉低木。ハートの形に似た葉を持つ清楚で愛らしい花で、7 月下旬、鮮やかな黄色い花が 1 日だけ開きます。



< 市の木「モチノ木」 >

昭和 59 年 8 月、公募によって決定。樹皮からトリモチをつくることで知られるモチノキ科の常緑樹。市内の山に多く茂り、晩秋に果実が赤く熟し、美しい色で楽しませてくれます。



< 市のマスコットキャラクター「うずしおくん」「うずひめちゃん」 >

< うずしおくん >

平成 8 年、市制施行 50 周年（平成 9 年 5 月 15 日）記念事業として、公募によって決定。服は鳴門の美しい海の青を使い、胸に渦のマークを配置し、頭に大鳴門橋を題材とした冠をかぶり、マントと NARUTO の文字は、市の花「ハマボウ」の黄色を使っています。

< うずひめちゃん >

平成 24 年、「うずしおくん」のパートナーとして誕生。なると金時をイメージした帽子とおいしそうな渦のマークがチャームポイントです。